

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	広く地域の方々との交流が行われている。今後、ホームの内容を知ってもらうために、クラブ活動への協力依頼や地域の行事等へのさらなる参加の推進等を通して、地域の認知症介護の拠点として、広報・啓発や交流の拡充に向けた取り組みに期待したい。	地域の協力機関やボランティアさんの状況を知り、開かれたホーム作りを目指す。地域運営推進会議への地域の方の参加を増やす。	自治会の方へご挨拶に伺い、地域運営推進会議への参加を依頼する。又、運営推進会議の場を活用し、地域の協力機関の状況を知る。法人内の他グループホームや地域包括とも情報共有を行う。	12ヶ月
2	13	昨今の異常気象の中で、予測困難な災害に備えるため、地域の実情に応じて、様々な災害対策の充実が求められている。今後とも、対応策の強化に向けた取り組みに期待したい。	ご家族が災害時の利用者様の動きがわかるように避難場所や避難方法を明確にしていく。	私の部屋の災害ハザードマップを使用し、土砂災害の際の避難場所を掲示する。又、地域運営推進会議や家族会などで災害についてお伝えする機会を設ける。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。